

観光立国の実現は、地方(地域)から

旅行業4社  
トップ座談会

# 試練の時。知恵出して



吉川氏

1を掲出し、店頭は七夕飾りをしてお客さまに被災地に向けた応援メッセージと願いを書いた七夕飾りに合わせて現地に届けさせていた。併せて現地でも社員メンバーによるイベントを実施した。東北4大まつりへのツアーを設定し、多くの方に参加していただけた。また、専用ブログを立ち上げて現地観光情報を発信し、東北旅行需

石川 私はJATAまで吉川社長と一緒だったが、それから会社へ戻ろうと外に出たところ、ひどい渋滞とタクシーもつかまらない状況で、近くの日本橋にある事業部へ歩いていった。電話がつながらないで、ウェブの会議システムで、本社にいる副社長をはじめ幹部と緊急対策会議を開いた。

## 旅行通じ被災地支援 社員もボランティア

丸尾

石川

これは過去にあまりなかったことだ。被災地への送客態勢は各社整えているのか。吉川 みんな取り組んでいると思う。田川 積極的に関わっている。被災地を応援する一般観光ツアーの実施や、観光地復旧のため、KNTグループ社員によるボランティアツアーも実施した。メイトでは東北方面の追加

石川 修学旅行の生徒さんが、この日本橋に来ることになった。京都からの帰り、東海道新幹線が一時動かないで、上越新幹線も復旧のメドが立たないので、なんとか東京で休む場所を確保してほしいと、添乗員から要請があった。当日は都内のホテルはすでにどこも満室で、どうしようもなく、日本橋の会議室に休む場所を作り、非常用の食料や備品を用意して生徒さんを迎えた。



石川氏

## 修学旅行受け入れも 被害でも「絶対黒字」

吉川

石川

田川 4月初旬に東北各県の知事が東北に来てほしいと発信し、観光庁長官、文化庁長官も続いてメッセージを出した。加えて東北新幹線や東京ディズニーランドが連休前に復旧、再開したのは大きかった。

新入社員の入社式は4月2日だったが、続く合同新入社員教育の開校式はJTB東北に在社する8人に立って無理だろうと当初は思った。それから原簿事故で東京も大丈夫かと思いきや、万が一に備え、決算を大坂でもできるように、システムをアールで持たせる作業を1週間かけて行った。BCP(ビジネス・コンティニューイティ・プラン)の一環だ。

もかなりのボランティアとして現地にいらっしゃるのには驚かされた。それを見て「自分たちにも何かできるのではないかと」思い、まず社内でのボランティアツアーを企画、社員の参加を募った。

要喚起に努めた。そのほか、当社も被災地へ同いく、被災地へのボランティアツアーも多く取り扱っていただけた。それに加えて、当社社員自身が自発的に被災地に行きボランティア活動に参加するようになった。



## 辰年の春

## ぎんざ古窯 オープン

30年のご厚情に感謝して、この度銀座店を再び再開することに致しました。誇りに思うみちのく山形の素晴らしさを多くの方に銀座店を通してお伝えしていきたいと思っております。



こころからのおもてなしと山形の風土・風景を伝える料理  
古窯では初めて来たのにどこか懐かしい、そんな山形のやさしさを感じて頂けるおもてなしを心がけ皆様のお越しをお待ちしております。



ぎんざ 古窯  
TEL(03)3574-7666  
〒104-0061 東京都中央区銀座 7-6-11 ミクニビル 2F  
ホームページ <http://www.ginzakoyo.jp>

山形県上山温泉葉山政府登録国際旅館 日本宿 古窯  
TEL(023)672-5454  
〒999-3292 山形県上山市葉山5-20  
ホームページ <http://www.koyoga.com>